

	<p>とれたて地場野菜を防災で活用！ 都市農地を活用した炊き出し訓練を実施します</p>	<p>事前のお知らせ</p>
<p>と き</p>	<p>平成28年3月26日（土）午前8時15分～午後1時30分（雨天中止）</p>	
<p>と ころ</p>	<p>農業体験農園「緑と農の体験塾」（練馬区南大泉3-17）</p>	
<p>26日、南大泉3丁目町会（加藤義松（かとうよしまつ）会長）が、都市農地を活用した炊き出し訓練を実施します。参加する区民に農地の防災機能を周知することを目的に行い、訓練では、農地の野菜を収穫し、その場で炊き出し用の食材として調理・配給をします。被災者の「食」を確保するこの訓練には、約300人が参加する予定です。（参加申し込みは既に終了しています。）</p> <p>こうした大規模な都市農地を活用して行う訓練は、農地面積が23区最大である練馬区の特徴を生かした取組です。今回の訓練で、主催者の加藤義松さんは「都市農地の持つ防災機能が災害時に発揮されれば心強いものです。今回はその検証をします。」と話しています。</p> <p>当日の様子をぜひ取材していただきますよう、お願い申し上げます。</p>		



▲ビニールハウスでの炊き出し訓練の様子（昨年度）

【訓練の内容】

炊き出し訓練は、加藤義松さんが園主として経営する農業体験農園（5,537㎡）内の畑で収穫した野菜（ねぎ）を使用して豚汁を作ります（400食分）。区が備蓄しているアルファ米の五目ご飯（またはわかめご飯）も提供します。

【訓練のスケジュール】

8：15～12：00 野菜の収穫・調理
12：00～ 配給開始（なくなり次第終了）

【都市農地が持つ防災機能】

- 1 住宅などが密集している地域で火災時の延焼を防止します。
- 2 災害時に畑から農産物の供給が可能です。
- 3 災害時の一時避難スペースとなります。

【農業体験農園とは】

農業体験農園とは、園主（農家）の指導のもと、利用者が種まきから収穫までを体験することができる、練馬が発祥の新しい農業経営の形態です。区内の体験農園17カ所のうち農業体験農園「緑と農の体験塾」は、この第一号として平成8年に開園しました。



▲緑と農の体験塾（農業体験農園）

【問合せ】

練馬区 都市農業課 都市農業係 電話 03-5984-1403